

平成30年度第4回沼田市教育委員会会議録

1 期日

平成30年7月20日（金）

2 場所

中央公民館学習相談室

3 出席者

大竹孝夫教育長、保坂充勇委員、星野貴昭委員、飯田富美子委員、平形昇委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者の職・氏名

坂田誠二教育部長、富田孝学校教育課長、平井通晃社会教育課長、小池雅典文化財保護課長、川田正樹スポーツ振興課長、鶴淵佳秀庶務課長補佐

5 開会宣言（午後4時00分）

6 日程第1 会期の決定

会期は、7月20日の一日と決定

7 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が平形昇委員を指名

8 会議の非公開

日程第3の議案の審議の前に、議案第7号平成31年度使用教科用図書の採択についてを、沼田市教育委員会会議規則第14条の規定により、会議を非公開とすることについて教育長より発議され、同規則第14条第2項の規定により討論を行わないで可否の決定を諮り、全会一致で発議のとおり非公開と決定。

9 日程第3 議案第7号 平成31年度使用教科用図書の採択について

学校教育課長が議案書及び配付資料により説明

異議なく原案のとおり決定し、結果と会議録について8月末日まで非公開とすることを確認

10 日程第4 教育長報告

(教育長)

本日、小中学校の終業式が行われ、夏季休業に入る。事故無く子どもたちが安全に過ごせることが第一である。そして、夏休みならではの経験・体験を積んでもらえれば良いと考えている。

また、教員の完全休業日を8月13日から17日まで設定している。教員も十分に休んで、英気を養ってもらいたいと考えている。

7月の校長会で夏休みを迎えるにあたり、子どもたちに対して、事前、事中、事後の指導で特に注意していただきたい3点を各校長にお願いした。

- ・交通安全、水の事故、熱中症を含め、安全確保を図ること
- ・規則正しい生活をはじめとした健康保持増進に努めること
- ・長期休業ならではの勉強、学習、体験活動に取り組むこと

(教育部長)

なし

(庶務課長研修のため教育部長)

- ・9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・工事等契約について
- ・8月の主な行事予定について
- ・学校施設等ブロック塀設置状況及び対策について

(学校教育課長)

- ・9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・平成30年度沼田市小中学校における普通教室の温度・湿度等の調査について
- ・平成30年度「サマースクール沼田」各学校の実施計画一覧について
- ・沼田市中体連総体の結果等について

(社会教育課長)

- ・9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・高沢圭一展覧会（沼田市ゆかりの芸術家 蘇るアーティスト事業）について
- ・平成30年度家庭教育カウンセリング講座の開催について
- ・ドイツという国を知る事業について

(文化財保護課長)

- ・9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・沼田市歴資料館設置検討状況について

(スポーツ振興課長)

- ・9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・第47回沼田市民バレーボール大会結果について

- ・第48回沼田市民体育大会開催について
- ・第68回群馬県都市対抗水泳競技大会について
- ・2018年フェンシング世界選手権中国大会事前合宿について

(星野委員)

学校施設等のブロック塀対策の進捗状況はどうなっているのか。

(庶務課長研修のため教育部長)

現段階では利根小学校のみ完了している。危険度の高いものは既決予算で対応し、残りは補正予算により対応したいと考えている。

(保坂委員)

過去にも地震があり、ブロック塀対策は既の実施してきているのではないかと思うが、今までやらなかったのか。

(庶務課長研修のため教育部長)

これまで実施していなかったため、先日の大阪北部地震を受けて全国的に緊急点検を実施している。

(平形委員)

文化財保護課から歴史資料館設置検討状況について説明があり、それなりにお金をかけて施設を整備し、人員を配置して運営するということだが、目標人数や料金設定など、費用対効果の面から妥当なものかどうか疑問が残る。

(文化財保護課長)

庁内に設置されている歴史資料館検討委員会において検討した内容を説明したが、教育委員から意見をいただいたことを報告し協議したい。

(星野委員)

歴史資料館では設定した入館料をどのように使用していくのか。

(文化財保護課長)

入館料の用途について検討されていないが、通常であれば施設の入館料は施設の維持管理費に充当されることが多い。

(平形委員)

歴史資料館の入館料を無料にして、どんどん見てもらうという検討はされなかったのか。

(文化財保護課長)

検討委員会において無料という意見もあったが、不特定多数の人の中には目的をもたない人が来館することもあり、無料にすることには問題があるのではないかということになった。

(飯田委員)

社会教育課の生涯学習推進事業の自主サークル支援事業について、基準等を教えていただきたい。また、広報はされているのか。

(社会教育課長)

10人以上で、年間6回以上の学習会(活動)をしていること。自主的に立ち上げたサークルであること。生涯学習フェスティバルで発表を行うこと。過去に同事業の支援(補助)を受けていないことという条件があり、広報ぬ

また5月号に掲載している。

(保坂委員)

歴史資料館の運営体制について、5名配置する計画ということだが、どういったことをするのか。

(文化財保護課長)

常設展示や企画展示に関することに従事するとともに、来館者からの質問や調査研究に対応することも一般的な資料館や博物館では実施しているので、同様に考えている。

(飯田委員)

大変暑い日が続いている関係で子どもたちの熱中症について、子どもたちは直ぐに疲れたと言ってしまいが、大事に至らないようにするために、気持ちが悪いとか、力が入らないとか具体的に症状を伝えられるように指導していただきたい。

(学校教育課長)

子どもたちの熱中症について、どんな症状が出るのかということ事前に教職員が理解しておくとともに、委員ご指摘のような指導ができるように校長会で話をしたい。

11 閉会宣言 (午後5時35分)